

### ○資料3「王寺町の子ども・子育て施策」「王寺町の高齢者福祉施策」

#### 【町長】

続いて、資料の3です。これまで説明させていただいた状況が見えておりましたので、平成26年度予算におきましては、施策として出来ることからやっていますということで、いろいろな事業を始めています。但し、まだ4ヶ月しか経っていませんので、評価はこれからとなります。途中経過も分析しながら実施していきますが、特徴点だけを説明させていただきます。

資料3の表面、「王寺町の子ども、子育て施策」では、複数の新しい事業を始めています。一番上ですが、子どもたちの命を守るため、ロタウィルス予防接種など、3種類のワクチンの予防接種費用に対する助成を始めました。また、保育料が比較的高い0歳から2歳までについて、在園2人目からの保育料を、これまでの2分の1減免から、全額減免にさせていただきました。子育て家庭の負担を軽減することで、それなら2人目、3人目の子どもをつくってみようかなという考え方につながっていけばと思っています。次に、幼稚園の預かり保育です。ご家庭でパート勤めなど計画されている方もあろうかと思います。女性の方々の就業をサポートし、子育て環境を良くしようということで、町立幼稚園において、2学期から、通常14時までの終了時間を延長し、16時まで預かり保育を実施します。現段階で細部まで煮詰まっていない部分があり、ご迷惑をおかけしているかもしれませんが、来年度以降も継続しようと思っていますので、来年入園されるお子様のいるご家庭には、町立幼稚園を選択していただけたらと思っています。また、寺子屋塾では、地域の方々のご協力を得ながら、子どもたちの学力を高めていきたいと思っています。

次に、頁の右上のところに、片岡の里保育園と黎明保育園のことが書いてありますが、町内の保育園は、公立はなく、民間の保育園が2つだけです。この片岡の里保育園と黎明保育園で待機児童が出ないように、片岡の里保育園では園舎の増築、黎明保育園では、王寺町土地開発公社所有の土地を貸与し、保育面積が拡充できる場所を確保します。現在のところ、待機はありませんが、今後どうなっていくか分かりません。受け入れすることができる器を広げるというふうにご理解をいただけたらと思います。また、頁の下のほうに記載していますが、将来的には、教育ビジョンも策定するほか、子ども子育て支援事業計画の策定も義務付けされていますので、きちんと内容を煮詰めていきたいと思っています。

なお、できるだけ、きめ細かく子ども・子育て施策をやっていくべきだと思っています。出産しやすい環境を整備するため、王寺町には産科がありませんので、西和医療センターに産科を設置してくださいとお願いしています。来年には設置できそうだという話も出ています。王寺町に住むことを若い世代に選

んでいただけるような、あるいは、子どもを一人でも二人でも多く王寺町で生んでいただけるような施策を実施してまいります。

続いて資料3の裏面「王寺町の高齢者福祉施策」です。今年、第6期の介護保険事業計画を策定します。平成27年度から平成29年度までの3年間の計画を策定します。今回の計画は、本当に正念場だと思います。先ほど述べました、特別養護老人ホームについて、この第6期介護保険事業計画の中でどのように整備できるのか、あるいは、認知症対策をどのように重点化していくのか、避けて通れない問題だと思っています。

それから、これもどうしても避けて通れない課題ということで、高齢者の外出支援の見直しをさせていただきました。バスカードですが、制度が出来てから20年経っています。今では、当時とかなり状況も変わってきています。利用者数もかなり増えてきていますから、無料でこのまま存続するということは、将来の財政負担に大きな影響を与えますし、もっと必要な施策があるのではないかと考えています。そういうことから、無料というのを見直しすることです。一部負担として100円、ワンコインを今年から導入させていただきました。いろいろなご意見、ご批判があるのは承知しておりますが、ひとつだけ申し上げたいのは、やはり適切な受益者負担がない、無料であるというのは、モラルハザードと言いますか、道徳の欠如でありますとか、どうしても無駄をなくそうという発想にはならないと思います。やはり一部負担していただくことで、節約意識が生まれる。これは、無料ではなく、税金で経費を賄っているのですから、税金をいかに有効に使っていくのかという発想でいけば、適切な一部負担をいただいて、共有の財産を上手に使っていくというふうにすることが一番、ベストだと思いますので、見直しをさせていただいたわけです。それから、イコカカードにつきましても、いろいろとご意見をいただいております。平成26年度の利用実態をみますと、対象者の半数以上の方がイコカカードを選んでおられます。ただ、問題視していますのが、イコカカードはキャッシュカードと同じで、しかも無記名です。JRでも近鉄でもバスでも使えますが、コンビニでも使えますので、買い物ができるしまうわけです。本来は、利用者本人に外出していただきたいのですが、無記名では本人確認ができませんから、お孫さんや、また他人が使うということもありえます。残念ながら、町長への手紙で、そのような内容のことも届いており、住民の皆さんの間で不信を招いています。これを防止するためには、何億円も経費をかけて特別なカードを作れば可能かもしれませんが、それをするつもりは当然のことながらありません。今年度から高齢者タクシー優待券を導入しましたが、他の施策での代替えや、より利用の必要な方に対する手当ができるのであれば、その施策を実施するほうが相応しいのではないかという思いで、皆様にボールを投げさせていただき

ました。今年度は、イコカカードは支給額が5,000円で、これは激変緩和で、来年度廃止を予定しております。但し、利用実態やいろいろなご意見も十分に考慮させていただいて、また議会のご意見もお聞きしながら、来年度予算には間に合うように、出来れば年内に結論を出したいと思っております。是非、ご意見をお願いします。また、ご理解いただければと思っております。

あと「ぐるっと王寺健康ウォーク」に関連することですが、皆さんにできるだけ歩いてくださいということで、歩いていただきやすい環境を整備をしています。明神山の整備や、平成26年度では、葛下川に桜や水仙を植えたり、来年度以降では、三郷町と協力して、大和川の両岸にジョギングコースやウォーキングコースであるとか、いろいろな目的で歩いていただける環境整備を行っていきたいと思っております。今日、私は持ってきていないのですが、活動量計という万歩計があり、非常に優れものです。是非、活動量計を使っていただいて、定期的に、保健センターで、数字のチェックや保健指導を受けて、健康寿命を延ばしていただければと思います。健康寿命を延ばすのは、自分で努力するしかないのです。自分で歩いて、自分でチェックしないと、自分の健康は守っていけないと思います。是非、活動量計を持っていただき、保健師も増員していますので、保健センターをご活用していただければと思います。

時間が気になって、まとまりの無い話になったかもしれませんが、いくつか事前にご質問もいただいております。その時に補充の説明もさせていただきたいと思っております。私からの説明は以上です。ありがとうございました。